

私たちの行動規範と実践の手引き

私たちの行動規範 1-①

1 国際社会の一員としての自覚をもって誠実に行動します。

① 法令を遵守することはもとより、高い倫理観をもって行動します。

1) 法令・社内ルールを理解と遵守

担当業務に関する法令・協定・会社の規程・規則等や、正しい手続きの仕方、およびそれらの変化を理解し、遵守します。

2) 法令・社内ルールの部下への指導

部下に対して、業務を遂行するうえで必要な法令・協定・会社の規程・規則等を守るよう日頃から指導します。

3) 企業倫理・個人倫理

企業倫理、個人倫理を重視して行動します。

4) 「企業倫理ホットライン」

当社グループ内で、法令・社内規則・企業倫理に反することがある場合には、直ちに上司に、または「企業倫理ホットライン」に報告します。

5) 財務報告に係る内部統制

財務報告の信頼性を確保するための内部統制について、適切な整備・運用を行います。

6) 財務・会計の記録

財務・会計の記録や報告は適時正確に行います。

7) 会社資産の管理

会社資産を適切に管理します。

8) 契約

契約の内容は必ず文書にし、双方の確認を行います。

9) 取引の記録

取引の記録は正確かつ整然と管理し、不正な変更を加えたり、空の記録をしません。

10) 秘密情報管理

秘密資料（電子情報、文書情報）は慎重に管理し、情報が漏洩しないよう注意します。

11) 他者の秘密情報管理

他者から受け取った秘密情報は、他に漏れることがないよう適切に管理します。

12) 顧客情報・個人情報管理

個人情報や顧客情報は厳重に管理し、業務目的のみに利用します。

13) 情報開示

当社グループに関する情報は、ステークホルダーが自己への影響を正しく評価できるように適時・適切に開示します。

14) インサイダー取引の禁止

関係者しか知りえない、一般に公開していない情報（重要事実）をもとに、株式の売買を行いません。

15) 透明性の確保

社会および環境に影響を与える事項については、社外から当社グループの活動が理解できるようにします。

16) 反社会的な団体との関係

健全な社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的な団体や人物との関わりを一切持ちません。不当な要求に対しては、安易な妥協をせず毅然とした態度で対処します。

17) 便宜供与

特定の取引先のために不適切な便宜を図ったり、特定の取引先から不適切な便宜を受けたりしません。

18) 無償利益供与

寄付金や餞別金など対価を求めない支出をする場合は、法令を遵守し、部門長等の承認を得て実施します。

19) 交際・接待・贈答

交際・接待・贈答は、その必要性を十分に検討した上で行います。

20) 適正な納税

税制度を理解し、適正に納税します。

21) 安全保障輸出管理

安全保障輸出管理に関する法令、社内規則を遵守し、適切に手続きをします。

22) 適正な通関手続き

輸出入の手続きや納税は適切に行います。

23) 他者の知的財産権の尊重

他者の知的財産権を尊重し、それを侵害しないよう努めます。

24) 知的財産の戦略的権利化・活用

当社グループの知的財産を戦略的に権利化し、それを有効に活用します。

25) 請負・派遣

請負業務・派遣業務などの外注業務の関係法令を遵守し、適正な労働条件を確保します。

26) 交通安全

交通ルールを守り、安全運転をこころがけます。

私たちの行動規範 1-②

1 国際社会の一員としての自覚をもって誠実に行動します。

② レスポンシブル・ケアを推進します。

1) レスポンシブル・ケアの推進

化学の専門家として、化学物質の有用性を最大限に活用するとともに、リスクの低減化に取り組みます。

2) 製品安全のコンプライアンス

国内外の製品安全に関する法令、社内規程を理解、遵守して、製品・技術・サービスを提供します。

3) 製品安全に関する表示

製品安全に関して適切な表示をします。

4) 品質保証・品質管理

グループ全体で、組織的に品質保証・品質管理を徹底します。

私たちの行動規範 1-③

1 国際社会の一員としての自覚をもって誠実に行動します。

③ 公正かつ自由な競争を基本とした取引を行います。

1) 独占禁止法の遵守

独占禁止法を遵守し、公正な取引を行います。

2) 海外の競争法の遵守

各国の競争法を遵守し、公正な取引を行います。

3) カルテルの厳禁

カルテルに参加しません。また、それを疑われるような行動をとりません。

4) 正確な表示

製品・サービス、およびパンフレット・カタログ等に、わかりやすく正確な表示をします。

5) 正確な説明

お客様に当社の製品を推奨・説明する際には、事実を正確に伝えます。

6) 購入先の選定

購入先を選定する際には、門戸を広く開放し、公平に比較して決定します。

7) フェアトレード

発展途上国と取引を行う際は、その経済的自立を阻害することのないよう、適正な価格による継続的な取引をこころがけます。

私たちの行動規範 1-④

1 国際社会の一員としての自覚をもって誠実に行動します。

④ 人権を尊重します。

1) 人権尊重の意識向上

社員一人ひとりが人権意識を高め、社内外で人権を尊重した行動をとれるよう努めます。

2) 差別の禁止

国籍・人種・出身・性別・年齢・障がいやH I V、ウイルス性肝炎等の感染症の有無・宗教的または政治的信条等の要因に基づく差別をしません。

3) セクハラ・パワハラの禁止

セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、いじめなどの職場環境を悪化させる人権侵害をしません。

4) 採用や処遇の差別禁止

社員の採用や昇格、処遇において一切の差別をしません。能力と実績のみを判断基準とします。

5) 児童労働・強制労働

児童労働、強制労働をはじめとした、不当な労働による人権侵害を認めません。

6) サプライチェーンの人権

取引先の選定にあたり、当該企業内およびその取引先の人権が尊重されていることを重視し、問題があればその改善を働きかけます。

7) 人権デュー・ディリジェンス

当社グループの企業活動が、人権にマイナスの影響を与えないか確認し、注意します。

私たちの行動規範 1-⑤

1 国際社会の一員としての自覚をもって誠実に行動します。

⑤ 贈収賄等の腐敗防止に取り組みます。

1) 腐敗防止

贈収賄やその強要などの腐敗につながる行為をしません。

2) 公務員への接待禁止

国内外において、国家公務員またはそれに準ずる立場の公務員に、その職務に関しての、接待・贈答等を行いません。特に、国内においては、国家公務員またはそれに準ずる立場の公務員に、一切の接待・贈答等を行いません。

私たちの行動規範 2-①

2 お客様に満足と安心を提供します。

① お客様にご満足いただき、国際社会の発展につながる、個性的な製品・技術・サービスを開発し提供します。

1) 開発による新たな価値提供

社会のニーズの把握、予測と的確なマーケティングに基づき、新たな技術を開発し、新たな価値を提案します。

2) 個性的な製品・技術

個性的な製品・技術を開発し提供するとともに、独創的なビジネスモデルの構築に努めます。

3) 革新的な技術開発

原料・触媒・プロセス等、製法・装置からの抜本的改善・全面的転換など、現状にとらわれることない革新的な技術の開発に挑戦します。

4) 生産技術

培ってきた基盤技術を大切にします。

私たちの行動規範 2-②

2 お客様に満足と安心を提供します。

② ビジネスパートナーと協働して、お客様の期待に応える製品を安定的に供給します。

1) コスト改善

さまざまな工夫によりコストを改善し、製品・技術・サービスを適正価格で提供することに努めます。

2) 不具合情報

製品・サービスに不具合があった場合は、速やかに社内、顧客、消費者に伝えます。

3) 事故・トラブルの再発防止

製品・サービスに事故・トラブルが発生した場合は、その原因を究明するとともにデータを蓄積し再発を防止します。

4) 安定供給

ビジネスパートナーとの協働により、プラントの安全・安定運転にこころがけ、社会に安定的に製品を供給します。

5) CSR調達

CSR調達を推進し、ビジネスパートナーと協働して、社会の持続的発展に貢献します。

私たちの行動規範 3-①

3 グループ全社員が力を発揮できる企業風土をつくります。

① 個性の尊重、自由な発想、建設的な議論により、新たな価値を創造します。

1) 個性の尊重

さまざまな個性をもった多様な人材が働きやすい職場をつくります。

2) 異文化の尊重

個人の思想、信条、慣習、宗教の違いなどを尊重します。

3) 障がい者雇用の推進

障がい者雇用の推進し、採用者がその能力を発揮できる職場をつくります。

4) 自由かつ柔軟な発想

旧来の常識や慣例にとらわれず、自由かつ柔軟に発想します。

5) PDCAサイクルによるレベル向上

担当業務のPDCA (Plan-Do-Check-Action) サイクルを回し、そのレベルを向上します。

6) 職場のコミュニケーション

職場の良好なコミュニケーションにより、信頼し、協力し、互いに啓発しあえる関係を構築します。

7) 自主改善活動

S P S改革活動等に積極的に参加し、自己の意見を職場づくりに活かします。

8) 労使関係

結社の自由、労働基本権を尊重し、労使双方向の建設的な意見交換を行います。

9) 生活と仕事との調和

育児や介護など個人の生活と仕事とのバランスがとれるように、お互いが理解し、協力します。

10) ビジネスマナー

ベストマナーで、良好な人間関係をつくります。

私たちの行動規範 3-②

3 グループ全社員が力を発揮できる企業風土をつくります。

② 安全を最優先とし、職場環境の維持・向上に努めます。

1) 安全ルール遵守

安全に関係する法令・規程類・手順・ルール等を理解し、それに従って行動します。

2) 化学物質の安全な取り扱い

化学物質は関連法令や安全性情報を把握し、適切・安全に取り扱います。

3) 安全活動への取り組み

RC 行動計画や「創る安全」活動の目標達成を目指して安全活動に積極的に取り組みます。

4) 危険予知・ヒヤリハット・相互注意活動

危険予知・ヒヤリハット・相互注意活動などに積極的に取り組みます。

5) 安全教育

十分な安全教育・訓練・指導により、知識・技能を確実に身につけます。

6) リスクアセスメントと改善

不安全設備・作業を特定し、優先順位を決めて改善します。

7) 生産設備新設・改造の事前審査

生産設備の新設・改造にあたっては、入念な事前審査を行います。

8) 生産設備の保全

生産設備は適切な設備点検を行います。

9) 緊急時対応手順

事故・災害・環境異常等が発生した時の緊急時対応手順を確認し、訓練します。

10) 4 S

4 Sに努め、職場環境を良好に保ちます。

11) 健康管理

日常の健康管理に留意し、自己の能力を十分に発揮できるよう努めます。

私たちの行動規範 4-①

4 地域社会の期待に応えます。

① 立地する国・地域社会に対し適切に情報を開示し、コミュニケーションを進め、相互理解を深めます。

1) 地域社会とのコミュニケーション

地域社会の一員として、率直なコミュニケーションを図ります。

2) 地域社会の理解

文化、宗教、歴史、慣習など、地域の特性を理解、尊重します。

3) 地域社会への情報提供

地域社会に的確に情報を提供し、ご理解いただくよう努めます。

4) 地域社会への事故通報

周辺地域の安全や環境に影響を与える可能性がある事態が発生した場合は、速やかに適切なルートで情報を発信します。

5) 地域活動への参加

ボランティア、文化活動、レクリエーションなど、さまざまな活動に地域社会の一員として参加します。

私たちの行動規範 4-②

4 地域社会の期待に応えます。

② 立地する国・地域社会とともに成長し、その社会・経済の発展に貢献します。

1) 地域社会発展への貢献

地域社会の持続的な発展に貢献します。

2) 雇用の創出

事業の発展による地域社会の雇用創出に努めます。

3) 教育分野での貢献

地域社会における教育を、当社グループの強みを活かして支援します。

4) アルミ缶リサイクル活動

アルミ缶リサイクル活動を通じ、地域社会の福祉や教育への支援を行います。

私たちの行動規範 5-①

5 地球環境の維持改善に取り組みます。

① 事業活動における環境負荷を低減し、気候変動の抑制、生物多様性の保全に貢献します。

1) 環境保全活動への取り組み

各事業場の「創る安全」活動や RC 行動計画の目標達成を目指して環境保全活動に積極的に取り組みます。

2) 環境関連のコンプライアンス

環境・化学物質関連の法令・条例・規程・ルールを理解し、それに従って管理・行動します。

3) 化学物質排出量削減

化学物質の排出量を削減します。

4) 廃棄物削減・ゼロエミッション

事業活動において 3R を推進し、ゼロエミッションを目指します。

5) 気候変動への取り組み

省エネルギーの推進や温室効果ガス削減により気候変動に対する取り組みを進めます。

6) 生物多様性保全への取り組み

当社グループの事業活動が生物多様性に与える影響を評価したり、悪影響を抑えるように努めます。

7) サプライチェーンにおける環境への取り組み

取引先の選定にあたり、当該企業内およびその取引先の環境への取り組みが行われていることを重視し、問題があればその改善を働きかけます。

私たちの行動規範 5-②

5 地球環境の維持改善に取り組みます。

② 環境問題の解決に貢献する製品・技術を開発し、提供します。

1) 環境配慮製品・サービスの開発

環境問題の解決に貢献する製品の開発を推進します。

2) 環境保全技術の開発と提供

地球環境の保全技術を開発し、それをグループ内で活用するだけでなく、社外に提供します。

3) 研究開発と環境

研究開発テーマを立案、開発を推進する際は、地球環境への影響を十分に考慮します。